

えむじい静岡

静岡県支部ニュース

No. 61

2014. 9. 15 (月)

編集：全国筋無力症友の会静岡県支部編集委員会

発行：全国筋無力症友の会静岡県支部

はじめに

静岡県支部長 紅野泉

初秋の候、朝晩過ごしやすくなつてまいりましたが、皆様如何お過ごしでしょうか、お問い合わせします。

日頃は、友の会活動にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

ところで、今年も異常気象の上に、30年に一度と言う大雨の被害に見舞われた地域の皆様には、謹んでお悔やみとお見舞い申し上げます。

1958年9月26日から27日未明に掛けて静岡県の伊豆半島中央を北に向かって流れる狩野川流域の被害が大きかった、狩野川台風22号が思い出されます。1000名以上の死者が出ていると（当時の消防白書より）ニュースで報道されています。伊豆半島の特に天城山を中心に750ミリと言う短時間集中豪雨に見舞われました。大災害の慰靈碑が修善寺町熊坂（現在の伊豆市熊坂）地区の狩野川公園として、建立されています。

さて、9月21日（日）東部地区難病合同医療無料相談会が開催されます。新設された東部地区最大とも言える、公共施設で「プラサヴェルデ」と命名され今回の会場に使用されます。JR東海道線沼津駅北口右に100㍍の交通の便もよく、駐車場も建物直結で利便性もよい施設です。

東部地区会員多数の皆様に合同医療無料講演会「在宅神経難病患者の自立生活のために」と題して溝口功一・静岡富士病院院長が講演していただきますので、ご出席をお願いします。

